

愛知県厚生農業協同組合連合会 知多厚生病院

病院長名 高橋 佳嗣

所在地 〒470-2404
愛知県知多郡美浜町大字河和字西谷81番地6

交通案内 ①自動車:名古屋市中心部から45分程度
②交通機関:名鉄電車河和線「河和駅」下車徒歩10分



病院の特徴

知多厚生病院は、医療が不足する地域ニーズに応え、1964年(昭和39年)6月にJA愛知厚生連によって開設された総合病院です。知多半島南部地域において、唯一の公的医療機関である当院は、救急医療、災害医療、へき地医療、感染症医療において重要な責務を果たしており、特に、へき地・離島医療を守るために附属篠島診療所を運営しています。

知多半島の先端、美浜町、南知多町と聞くと「海水浴の街」「観光地」「遠そう」などのイメージが湧くかもしれませんが、名古屋市の中心部からも車で45分程度で来ることが出来ます。伊勢湾と三河湾に囲まれた温暖な気候のもと、美しい海と里山、新鮮な海の幸、野菜や果物など、豊かな自然の宝庫です。

穏やかな空気に包まれた、誰もが自分らしくいられるこの知多厚生病院で、公私ともに充実した研修生活を送ってみませんか。

研修の特徴

当院での研修により、患者さんの社会的背景なども捉えた全人医療の基礎を学び、プライマリ・ケアはもちろん、急性期から慢性期、在宅に至るまでの医療技術や全人的な患者対応力を修得できると確信しています。

また、女性医師の方も安心して研修できるよう、院内保育所を完備するとともに、産休・育休、時間単位での有給休暇取得などの福利厚生面も整っています。

知多厚生病院初期研修の3つのPoint

- 1 フレキシブルに各科をローテーション。主体的に研修することができ、(一般・救急)症例数も多く経験。
- 2 医師以外に看護師やコ・メディカル、その他病院職員が一体となって、病院全体で研修医を育成。
- 3 「篠島診療所」での離島医療研修、さらに名古屋市立大学や愛知医科大学との連携で専門医療の研修が可能。



メッセージ

指導医 (臨床研修部長 中塚 雅雄)

当院は知多半島南部という三方海に囲まれた地域にあるため、図らずとも、様々な症状の患者が訪れます。それは、外来診療だけでなく、救急診療も同様です。救急の現場では総合的な診療知識が求められるため、より早く臨床力を身につけることができます。救急症例のなかには、エイのどげに刺されたという症例も…。

2年次の地域医療研修では当院附属の「篠島診療所」における離島研修を行います。離島独自の雰囲気の中で行う研修経験は、これからの医師キャリアにおいて必ずプラスになります。

また、地域の中で唯一の第2種感染症指定医療機関である当院では、毎年国際空港であるセントレアと感染症に対する共同訓練が行われています。訓練は、セントレアからパトカー誘導のもと模擬患者を搬送し、当院に収容するまでの臨場感あふれる訓練です。国際空港との連携は、なかなか体験できない貴重な経験の場です。

過ごしやすい気候、アットホームな雰囲気の中で地域と供に医師としての第一歩を踏み出してみませんか。

研修医 (2019年卒 伊藤 俊亮)

医療ではオーダーメイドの考えが普及してきました。研修もそうです。目標とする医師像は一人一人異なるし、研修中に希望診療科が変わるのもよくあること。そんな中、オーダーメイドな研修ができるのは当院の魅力の一つと言えます。

- 1年目にして多くの手技を経験できます。
- 当直は研修医の希望に合わせてシフトを決められます。

また、仕事のon-offははっきりさせましょう。病院を一步でとすぐにアウトドアが楽しめ、セントレアも至近!

興味を持たれた方は、まずお電話ください。

募集要項

採用実績	2021年度 2人 ・ 2022年度 2人
給与/月額	1年次 430,000円 ・ 2年次 480,000円 (※当直手当等を含む、別途賞与4ヶ月分支給)
当直回数/月	4回
当直料/回	25,500円
その他	住宅手当有 (最大20,000円)、研修助成制度有
応募連絡先	担当者 総務課 荒川・石黒
	電話番号 0569-82-0395 (代表)
	Eメール c-hospital@jaaikosei.or.jp